

村のうごき

ズッコケお殿様に大爆笑

いきいきセミナーで劇団鶴亀公演



▲劇団「鶴亀」の皆さん



◀参加者も思わず笑みが

高齢者を対象とした村主催の第4回いきいきいたてセミナーは、10月28日に公民館大ホールで行われ、参加者100人が歯の健康法や福祉制度について学びました。

この日は、相双保健所の玉川晴美歯科衛生士により、歯についての知識や、歯を丈夫に保つための方法を学んだ後、福祉劇団「鶴亀」による劇「今、とのさま介護中」を鑑賞しました。

同劇団は宮城県の柴田町在住の高齢者で構成する素人劇団。足を骨折した殿様を、家臣らが福祉制度を利用して介護するというストーリーで、時代劇風に面白おかしく進行する劇に、参加者らは楽しみながら現在の福祉制度について理解を深めていました。

11月8日、「きこり」で70歳到達同級会が行われました。

これは、村の敬老会に招待される75歳までの間、70歳の節目の年に交流の機会をと村が企画し、同級生による実行委員会が組織され、今年70歳を迎えた高齢者60人が参加しました。

村から1人あたり3千円の補助をして行われたこの同級会では、「写真で見る村の歴史」と題して、スライドが上映され、参加者らは昔の風景や中学生時の遠足の記念写真に当時を振り返り画面に見入っていました。

また、参加者による踊りやカラオケなども披露され、同級生同士で、楽しく交流を深めていました。

70歳到達同級会

同級生同士、当時の思い出語り合う



▲同級会のようす



▶参加者らが踊りを披露